

**インピーダンス**

日本共産党通研支部 <http://impedance.sakura.ne.jp>  
 jcp.impedance@gmail.com

No. 2726      2025年 6月 9日  
 定価 1部 10円



# 日本共産党が提案すれば都政が動く 水道料金値下げ一歩前進

都は今年夏の4か月間、一般家庭の水道料金の基本料金を無料化する予算を提出しました。一世帯あたり4か月で5000円程度の負担軽減となる見通しです。共産党都議団は物価高騰対策として水道料金の引き下げを、質問や申し入れで繰り返して求めていきます。

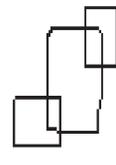


返し求めてきました。共産党は引きつづき水

れば都政が動きます。日本共産党は都議会野党第一党として、学校給食無償化、子ども医療費の無償化、シルバーパス4割軽減、補聴器購入補助の拡大など実現してきました。学校給食費無償化の実現は、日本共産党が4回にわたって条例提

案。自民・公明・都民ファーストが妨害してきましたが、他の野党にも働きかけて実現しました。

都民と一緒に運動し、粘り強く議会で追及、実現の道を開いているのが日本共産党です。



## 外国特派員協会「赤旗」に「報道の自由賞」

日本外国特派員協会は、「しんぶん赤旗」を、2025年「報道の自由賞・日本賞」に選びました。

授賞理由で、「『赤旗』は自民党の不正な政治資金スキャンダル、特に党内派閥でのキックバックの摘発できわめ

て重要な役割を果たした」「最大のスクープは、選挙期間中に自民党本部がスキャンダルを起こした無所属候補に2000万円を流していたことを明らかにしたこと、その活動を、「民主主義における独立したウオッチドッ

## 職場から

グ・ジャーナリズムの重要な役割を証明するもの」とたたえました。小木曾陽司・赤旗編集局長は、大手メディアではなく、「赤旗」に権力監視のスクープが相次ぐのは、どんなタブーもなく、「政治のゆがみ」に切り込む立場を持つているからだと述べました。

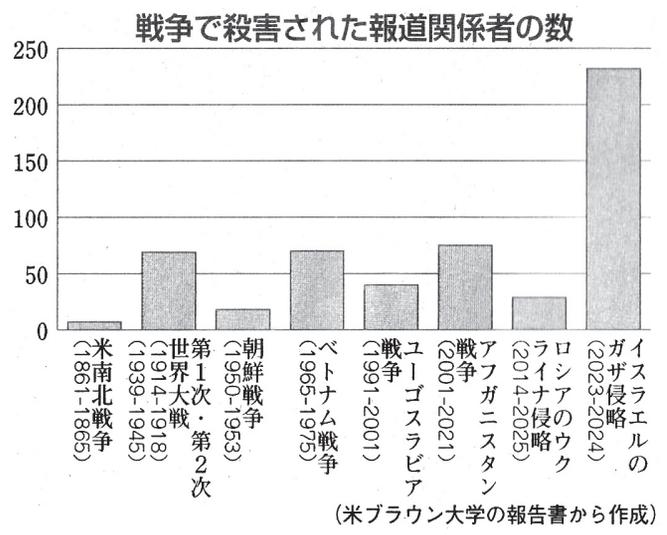
積みで、10日採決などあり得ない」

6月も値上げ。「帝国データバンクの調査で、主要食品メーカー195社が6月に値上げするのは1732品目に上ると発表した」

× × ×

実質賃金連続のマイナス。「前年同月比で1.8%減。4カ月連続マイナスだ」「名目賃金は伸びているが、コメ

## 今週の数字



などの食料品や光熱費の高騰に賃上げが追いついていない」

× × ×

原発事故、東電旧経営陣の責任認めず。「1日本郵便の運送事業許可を取り消す方針。不適切点呼問題で国交省が認定した」「アルコール検知や健康確認がされていない」「処分されると、トラックやバンなど2500台が5年間配送に使えなくなる」「物流に影響がでる」

× × ×

審と逆の判断だ」「原告の一人は『怒りに震えている。誰一人責任を取らない。許せない思い』と発言した」

× × ×

韓国の大統領選挙で「共に民主党」の李在明(イ・ジェミョン)氏が当選。「民主主義の勝利との声大きい」「貧し

【ついでに】

# 年金法参院審議

## マクロ経済スライド停止を 最低保障年金制度に踏み出せ

年金改定法案が参院で審議中。衆院で一部修正されましたが、年金を物価や賃金の伸びよりも低く抑える「マクロ経済スライド」を温存。年金が今より減ることに変わりありません。



とりわけ重大なのは基礎年金だけの高齢者

減られ、非正規・低賃金のもとで働いてきた就職氷河期世代は今以

や、厚生年金が少ない低年金者ほど年金が削

上の低年金を余儀なくされることです。

日本共産党は、マクロ経済スライドを撤廃する修正案を提出。290兆円にのぼる年金積立金を計画的に給付の維持・拡充に充てるよう主張。さらに最低保障年金制度を導入し、その上で年金を上乗せする抜本的な改革を提案しています。

### 【職場からの続き】

「家庭の出身で、苦学したという」「投票率が80%とはすごい」

ガザ地区で深刻な人道危機。「食料配給場周辺でイスラエル軍が発砲。ひどい」「国連安保理でパレスチナ代表は多くの子どもたちが犠牲になつていて状況を涙ながらに訴えた」「停

戦や人道支援物資の搬入を求める決議案はアメリカの拒否権で否決された」

「アガパンサスがベランダで咲き始めた」



アガパンサス

元巨人軍の長嶋茂雄氏が亡くなった。「日本のプロ野球界の顔。多くの足跡を残した」「脳梗塞で倒れた後もしばりに励んでいた」「60年代に大リーグからオファーがあったとは驚いた」

大リーグ。「大谷翔平選手が月間MVP受賞

### 令和カラクリのぞき

## 「令和の小泉劇場」

市中にコメが無くなり、備蓄米の放出。小泉進次郎農相の動きをテレビが連日報道し、減反・減産の自民失政

には触れず、農林族という敵役も出たりしてつくり出されているのが「令和の小泉劇場」。備蓄米の放出でひとまず安心は2カ月はつづく。石破政権の支持率も上がり、その間に選挙があれば政権安泰というつぶやきも漏れている。

減反・減産から増産、所得保障への根本的転換を置き去りにしては主食のコメが守られない。(E)

### 科学ピックアップ

## アルツハイマー病に 免疫タンパクが影響

京都大などの研究グループ

国際学術誌『ネイチャー』  
2025年4月9日オンライン掲載

認知症の大部分は脳内にアミロイドベータ(Aβ)と呼ばれるタンパク質が蓄積し、神経細胞が破壊されることで発症します。

京都大などの研究グループは、免疫細胞ミクログリアに存在し、免疫機能を調整するタンパク質「Tim-3」が脳の成長につれて増加することを確認。アルツハイマー病のマウスを使い、遺伝子改変でTim-3をなくしたところ、Aβの蓄積が50%減少し、認知機能が改善しました。遺伝子解析でAβの除去に関わる遺伝子が増えています。

今後アルツハイマー病などの治療薬の開発に結びつく期待されています。

## 武器見本市での石破講演 タガがはずれた軍事国家化 共産党山添政策委員長が批判

石破茂首相が国際的な武器見本市「DSEI ジャパン2025」

(千葉)で講演。「戦争というものがどれほど軍事技術を進歩させるか」と述べ、武器輸出や国際的な共同開発・生産を推進する考えを示しました。

日本共産党の山添拓政策委員長は「首相が先頭に立って日本の軍事国家化を進めるといふもので、タガが外れており、極めて問題だ」と厳しく批判(23日)。またイスラエルがガザ攻撃に使用している武器も展示されている同見本市に現職の首相と

### 海外短信

人気教育番組  
セサミストリートが  
トランプの犠牲に?

米公共放送(PBS)の人気教育番組「セサミストリート」が一時、存続の危機に立たされました。

人種、文化、性の多様性を敵視するトランプ大統領がPBSへの資金提供を止め、番組制作への助成金も終了させたことで、制作に当たるNPOは経営難に陥る恐れがありました。

動画配信大手ネットブリックスが救いの手を差し延べ、無料放送の継続が決まりました。

して初めて出席し、武器輸出に積極的な姿勢を示したことは「ゆゆしきことであり、強い違和感と憤りを覚える」と強調しました。